

かけはし

令和6年度 富士市立今泉小学校
—学校教育目標— 12月号
「やさしく たくましく」

※今号の枠の色は、SDGsの17の目標をカラーで表したうちの1つ「DARK MUSTARD」です。

校長

今友フェスティバルを終えて

11月20日に「今友フェスティバル」を開催しました。主催する今小向上委員会は、夏休み前からこの企画に取り掛かりました。大きな行事はそれなりの準備期間が必要だということもありますが、みんなが楽しみにしているこの行事を今年も絶対に成功させたい、という今小向上委員の思いが伝わってきました。夏休み明けには、今泉小児童全員に向けて「今友フェスティバルを成功させよう！」という議題を提示し、

- ① 今友フェスティバルをどのような会にしたいか
- ② 今友フェスティバルを盛り上げるためにできることは何か

について意見を求めました。各学級で意見を集約してもらった後、10月2日の代表委員会で話し合い、①については、「みんなで楽しめる会に」「安心・安全・けがなく」「思い出に残る」「みんなが協力する」「違う学年と 交流を深める」という5つを、②については「ポスターを作る」「シール・スタンプラリーをする」「ビンゴをする」「宣伝(CM)を作る」「クイズをする」を行うことが決まりました。

「楽しむ・協力する・交流を深める」あたりは、このような行事ではよく出てくる意見ですが、「安心で安全でけがない会にしたい」というのはあまり聞いたことがないと思います。子供たちがそう考えたのは、この頃、周囲の状況を気にせず走って転んだり活動して友達とぶつかったりしてけがをする子供が多かったからだと思います。当日は、各々が意識して行動するだけに終わらず、スマイルライフ委員がベストを着用して校内を巡り、安全な活動と呼び掛けました。

他のめあてに向けての工夫も随所にみられました。各学級では、学年によって距離や使う用具を変えたり、お土産をもって帰れるようにしたりと、みんなが楽しめるようなお店になるよう考えました。また、お客さんの接待係、呼び込み係、遊びの説明係など、店を運営するために必要な係もいろいろと考え、担った役に責任を持って取り組んでいる姿が見られました。今小向上委員会は、会全体がわくわくして盛り上がるものになるようにと、始めの会・終わりの会の演出やスタンプラリー・ビンゴの要素を取り入れた企画にも知恵を絞りました。

当日は、どのお店にも笑顔と笑い声があふれていて、楽しくあたたかな雰囲気にも包まれた時間を過ごすことができました。

今友フェスティバルが、子供たちにとって楽しい思い出として残るとともに、友達との絆づくりや自己の自主性・主体性及び自己有用感の醸成に寄与する機会となったことを願い、今後の学校生活につなげていこうと考えています。

最後に、準備期間中は、お店で使用する小物や段ボール等を抱えて登校する子供を何人も見かけました。ご家庭では、材料の調達だけでなく、様々な子供たちの相談に乗りアドバイスをいただいたこともあったのではないかと思います。ご協力に感謝いたします。ありがとうございました。



※SDGsの17の目標をカラーで表したうちの1つ「ORANGE」です。

第3回 学校運営協議会

11月18日、今年度3回目の学校運営協議会が行われました。今回は委員の皆様が協議している様子を、子供たちが参観できるようにしました。休み時間の任意参加でしたが、多くの子供たちが足を運び、真剣に耳を傾けていました。自分たちの学校をよりよいものにしようと、いろいろな方が関わってくださっていることを実感できるよい機会となりました。

登下校時のお願い

再三のお願いとなりますが、学校近隣店舗の駐車場を児童の送迎のために利用するのは、大変なご迷惑となりますので、おやめください。

また、私有地の駐車場やその周辺道路を登校時の待ち合わせ場所にする 것도、通行の妨げとなり危険です。

交通ルールや社会のマナーを守って登下校できるよう、ご協力をお願いします。

温かなご厚志を 賜いました！

本校の教育活動のため、各団体様より寄付を賜りました。心よりお礼申し上げます。有効に活用させていただきます。

○昭和36年度卒業生同窓会様
一輪車及びタグラグビーセット

○日本赤十字社静岡県支部様
絵本やSDGsに関する本

文部科学省では、学習支援ポータルサイト「きみの好き！応援サイト たのしくまなび隊」を運営しています。ぜひお子様と一緒に覗いてみてください。

学校防災教育連絡会議

11月21日、各町内の自主防災会長様、地域防災指導員様、富士市役所防災危機管理課職員・地区班職員様をお招きして、本校の防災教育や、避難所開設手順等についての意見を交わしました。その中で特に話題となったことは、各家庭における取組についてです。

- ・家族が離れ離れになった時、どのように連絡を取り合うのか、あらかじめ家族間で決めてありますか？
- ・水や非常用トイレは、家族分備蓄されていますか？
- ・家具や家電製品など転倒防止策はとられていますか？

災害の時、家族が慌てずに行動できるように、**定期的に家族会議を開くこと**は、とても大切なことです。ぜひ、12月1日の地域防災訓練に積極的に参加し、いつ起きるか分からない災害に備え、家族で防災について話し合いをするきっかけにしてください。

児童・保護者向け 文部科学省

きみの好き！応援サイト
たのしくまなび隊

※たのしくまなび隊は文部科学省が運営するポータルサイトです。

きみの好きなことはなに？まなび隊といっしょにさがそう！



「好き」から始まる学びの冒険に出かけよう！

アクセスはこちらから！ たのしくまなび隊